

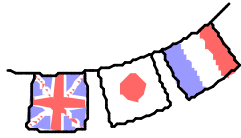
かわにし

小出特別支援学校

川西分校

学校だより

平成 27 年 6 月 1 1 日 発行



川西分校第6回体育祭 5月29日(金)

つなげ！強い絆を！！ 見せろ！熱き魂を！

今年度は、生徒数が29名に減りましたが、新3年生9名を中心に全員が心をひとつに一致団結した素晴らしい体育祭を作り上げました。また、保護者や卒業生の皆さん、ふれあいの丘支援学校の皆さん、あんしんケアセンターハーモニーの皆さんが大勢参加してくださり、大いに盛り上げてくださいました。ありがとうございました。

生徒は、限られた時間でしたが、体育の時間や昼休みを上手に活用し、競技練習のみならず、式典の進行、入退場の仕方、応援団の練習等を行い、当日は応援団をリーダーとして自分たちの力で行動しており、一人一人の成長を感じました。特に3年生からは、任された役割を精一杯やり遂げようと、自分の役割への自覚と責任をもち取り組んでいる様子が伺えました。

保護者の方からは、「家でも自分の部屋で言葉の練習を何回もしていました。」「大きな声で応援していて驚きました。」「競技方法が分かって、一人で動いている様子に感動しました。」などと聞かせていただきました。最高学年として大きな行事をやり遂げる経験、入学したばかりの1年生そして2年生も仲間と一緒に励まし合って勝利を目指す経験が、生徒を一步成長した姿に変えていくんだと改めて感じた1日でした。生徒の頑張りに拍手！です。

保護者の皆様には、用具の準備等ボランティアとしてお手伝いいただき、本当にありがとうございました。感謝申し上げます。



両軍団長の力強い選手宣誓で、体育祭がスタートです。



接戦の玉入れ！3回戦とも僅差の勝利です。やはり本番は気合いが違います。



重複学級レースは、普段勉強していることを生かし、自分のおやつを買います。



普通学級は、接客の授業を生かしたレースです。エプロンを着けてトンゴでパンをつかみます。



生徒・保護者が一緒に大玉を運びます。親子で力を合わせ、走りました。



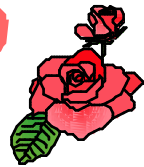
最後の競技は、校長・教頭とのじゃんけんリレーです。じゃんけんが弱いのは・・・。

《生徒の感想より》

- 最後の体育祭だったけど、楽しめたので良かったです。来年は、2年生が後輩を引っ張って体育祭を盛り上げてがんばってください。(3年)
- 練習の時は、あまり勝てなくて本番少し不安になったりしたけど、当日は競技も勝って優勝できてうれしかったです。練習から団長やリーダーの姿をずっと近くで見ている「すごく頑張っているなあ、自分も来年は先輩方のように後輩を引っ張って行けるような存在になろう!」と思うことができました。(2年)

メッセージ交換

ありがとう



体育祭で、各軍の団結を深めた生徒たち。体育祭終了後は、カードに友達へのメッセージを書き、交換しました。友達が力を出し切って競技する姿や休み時間にも応援練習をする姿などを思い起こし、称賛や感謝の気持ちなどを伝えました。学年を越えた温かい人間関係が築けています。

1年〇〇さんへ

初めての体育祭で不安もあったと思うけど、応援も競技も一生懸命がんばってましたね。一緒に軍で活動できてうれしかったです。来年も一緒にがんばりましょう。お疲れ様でした。

2年〇〇より

3年〇〇さんへ

応援団お疲れ様でした。声が良く出ていて、姿勢もかっこよかったです。3年生のおかげで、楽しい体育祭になりました。ありがとうございました。来年は、勝てるようにがんばります。

1年〇〇より

6月10日(木)

川西高等学校体育祭

交流競技

川西高等学校の体育祭で、今年度も両校の交流競技「ボール運びキャタピラ」を実施しました。川西高校からは、生徒会役員やボランティア部の生徒さんを中心に18名が参加し、分校生徒とペアを組んで競いました。



1枚のタオルの両端を分校生徒、川高生徒のペアでもち、その上に置いたボールを次々と送っていきます。即興のペアでしたが、お互いの気持ちを合わせ、ボールを落とさずに素早く運ぶことができました。